

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和4年度 第1回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会		
開催日時	令和4年6月20日(月) 午前10時から午前11時10分まで		
開催場所	加東市役所 3階 301・302会議室		
議長の氏名(会長 梅野巨利)			
出席委員の氏名			
<出席委員> ・梅野 巨利    ・小倉 康    ・神田 耕司    ・小林 邦子    ・鷹尾 良晴 ・吉田 伊佐見    ・臼井 すず子    ・丸山 美智子    ・村上 加奈子			
<欠席委員> ・肥田 繁樹			
出席した事務局職員の氏名及びその職			
・市長	岩根 正	・技監	野崎 敏
・上下水道部長	小坂 征幸	・上下水道部管理課長	阿江 英俊
・上下水道部工務課長	西角 昌記	・上下水道部工務課副課長	荻野 克弥
・上下水道部管理課係長	遠藤 祐希	・上下水道部管理課主査	神戸 幸子
・上下水道部管理課主事	藤井 小夜		
傍聴者 なし			
1 報告事項 (1) 令和4年度 当初予算の概要 (2) 経営比較分析表(令和2年度決算) 2 会議資料 【資料1】 令和4年度 当初予算の概要 【資料2】 経営比較分析表(令和2年度決算) 3 会議の経過 ⇒別紙「令和4年度第1回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過」のとおり			
令和4年8月8日			
		会長	梅野 巨利
		会長職務代理者	神田 耕司

(別紙) 令和4年度 第1回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会 事務局より定足数の確認を行い、本運営審議会が成立することを報告した。また、交代のあった区長会推薦の鷹尾委員の紹介及び令和4年度新体制下における出席職員の自己紹介を行った。</p> <p>2 会長挨拶 会長より開会の挨拶。</p> <p>3 市長挨拶 市長より開会の挨拶。</p> <p>4 報告・協議事項 (1) 令和4年度当初予算の概要 事務局より、資料1に沿って、令和4年度当初予算の概要を説明し、その後に質疑応答を行った。</p>
委員	水道事業・下水道事業、それぞれの状況について要点を教えてください。
事務局	<p>どちらの事業も概ね予想通りに進んでいる。</p> <p>水道事業については、昨年度はコロナ減免を行ったが、減額した水道料金については一般会計からの補助金で賄い、最終的には1億9千万の黒字となった。この余剰額については、今後施設整備にあてる予定である。</p> <p>下水道事業の、処理場統合事業については、補助金を有効活用するため当初の予定を若干変更したり、前倒しにしたりしているが、遅滞はなく進められている。また、下水道事業の決算については、引き続き赤字となっているが、その損失額は前年度より二千万円減少し、想定の内収に収まっている。</p>
委員	運営側として、不安要素があれば挙げてほしい。
事務局	<p>コロナ禍が長期化し、水道週間や下水道の日に因んだ集客イベントが実施できていないため、広報力が弱まっている。</p> <p>また、技術の継承という面で「ヒト」が事業継続において重要な要素となるが、必ずしも上下水道部局の希望通りの人事異動という訳にはいかない。そのため、研修費を多く確保し、積極的に人材育成を行っていく。</p>
委員	雨が少ない年には、都市部では断水が実施されているという話をよく耳にするが、加東市では断水が起こる心配はないのか。
事務局	<p>雨が全く降らないようであれば、断水や節水対策が必要になる危険性はある。</p> <p>降水量が少ない時期でも水を確保するため、自己水源のほか、県営水道（浄水）を半分程度取り入れることにより、リスク分散を図っているが、不足となるときには県下、北播磨一帯で同じ状況であろうと思われるため、効果があるかどうかは分からない。</p>

委員	<p>和歌山市の水道管橋が落ちた事故などがあり、昨今の市民は水道事業に過敏になっている。</p> <p>統廃合などの経営努力や、水質保全のための取り組みなど、「様々な工夫をしている」ということをぜひ広く市民に伝えてほしい。</p> <p>秋のフェスティバルに参加し、加東市で今取り組んでいるアセットマネジメントについて分かりやすく発表する、もしも秋のフェスティバルが中止になるようであれば広報に掲載するなどによって、市民がもっと理解しやすいよう、説明してほしい。</p> <p>コロナ禍により、倒産や未払いの事業者などが増えているかもしれないが、債権回収の強化のためにも広報が効果的ではないかと思う。</p>
事務局	<p>下水道の日に因んだPRとして、令和元年度に秋のフェスティバルに下水道ブースを出展した際は、子ども連れの家族など大勢の参加者があったので、今年度も開催されるようであれば参加したいと考えている。催しが中止になるようであれば、先ほど委員から提案のあった意見を参考にして、広報などでPRできるよう取り組んでいきたい。</p>
委員	<p>普段から水道・下水道の重要性について周知するのは大事であると思う。</p> <p>ある程度危機をあおらないと重要さが伝わらないと思う。</p>
事務局	<p>4 (2) 経営比較分析表 (令和2年度決算)</p> <p>事務局より、資料2に沿って説明を行い、その後に質疑応答の時間を設けた。(質疑なし)</p> <p>5 その他</p> <p>事務局より次回の審議会の日程等を説明。</p> <p>6 閉会</p> <p>神田会長職務代理者より閉会の挨拶。</p>